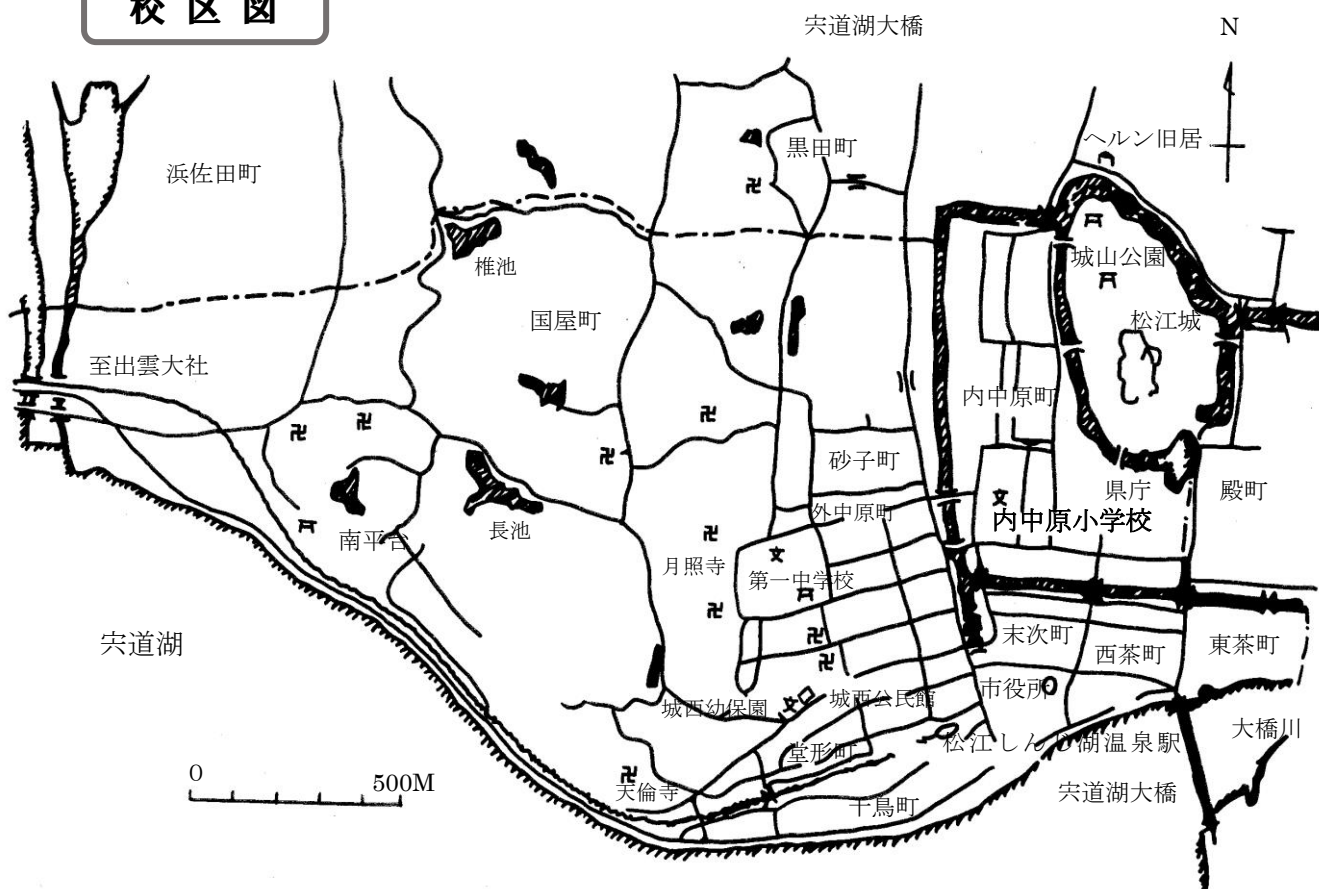


校区の概要

校区図



内中原小学校校区は、松江市の西部、宍道湖岸に位置し、今なお城下町としての面影を残しているところがある。校区内には、湖北交通の起点松江しんじ湖温泉駅があり、周辺は旅館団地として開発されている。一方、県庁・市役所をはじめ諸官庁が多くあり、県、市の行政の中核となっている。

文化的環境には恵まれており、近くに県立図書館、竹島資料室、県民会館、県立武道館、教育センター等がある。また、歴史的分野でも、月照寺、天倫寺、その他の古寺院がいくつかある。湖岸に末次公園、東方に城山公園をもち良好な環境である。

学校前の県道は、それらを結ぶ幹線路として交通の増加をみている。校区は商店街、住宅地

域、農村部に分けられるが、近年はその大部分が住宅地域で占められるようになってきた。また、各官庁、企業等の官舎も多く児童の転出入も多い。

学校関係団体

○内中原小学校 PTA

設立 昭和23年(1948年)

会員 516名

執行部 学級部

広報プロジェクト 環境プロジェクト

ベルマークプロジェクト

地区部

さやの会